



2018年5月のロータリーレートは1ドル=108円



*Ian Riseley*

2017-18年度 RI 会長テーマ  
 「ロータリー：変化をもたらす」  
 「ROTARY : MAKING A DIFFERENCE」  
 イアンH. S. ライズリー  
 Sandringhamロータリークラブ所属  
 オーストラリア（ビクトリア州）



下口幸雄

2017-18年度2610年度ガバナー  
 クラブのカラーを出そう



表靖子 SAA

## 例会便り

第 914 回

5/17 例会出席率 24/50 48 %  
 ホテル日航金沢 5F

## 点 鐘

1. ロータリーソング  
『 奉仕の理想 』
2. 四つのテスト
3. 上杉輝子会長挨拶：
4. ゲスト・ビジターのご紹介



(1) ゲスト：〔卓話者〕 スンダリ国際支援連絡会議 代表 スンダリ・ミカ 様

(2) ビジター なし

2. 皆出席顕彰 5カ年 武藤 清秀 会員  
 3カ年 大路 孝之 会員



## 6. 幹事報告・委員会報告

〔幹事報告〕 井上正雄副幹事



- ① 本日例会終了後、理事役員会を行います。今年度と次年度の理事役員の方はご出席をお願いします。
- ② 金沢8ロータリーの名簿の校正について、ホテルの棚に用紙をお配りしました。ご確認いただき修正がある場合は5/24までに事務局へご連絡をお願いします。

〔委員会報告等〕



**江守道子会員：**20周年の時にカラの村上一枝先生に寄付金をお渡ししましたお礼の手紙をいただいています。その時にできれば売りたいということでしたが、アフリカで作った商品、以前の卓話の時にも買っていただきましたが今回何点か陳列してあります。現地の物は化学薬品など使わない泥染めを織ったもので、多少色落ちするのでくれぐれもそのへんはお気をつけください。石鹸や小物もありますので帰りにでも見て購入いただければと思います。よろしくをお願いします。

**北山吉明会員：**先日退会届を提出したところですが、そのことについて自らお話する方がいいと思い今日参りました。具体的には個人的な時間が忙しくなっています。まず、



2020年開催されるパラリンピック・オリンピックについてプロジェクトを立ち上げて少しずつやっていますがどれだけ時間があっても足りない。二つ目は、家庭に高齢者が増えておりまして介護などに手がとられるようになっていきます。家内が大変で少し手伝いをしようということです。それだけでは強い気持ちにはならないのですが、実は昨年8月に修練についての卓話をしましたが、ロータリー精神・奉仕について等々いろいろ調べた良い機会でした。その時にロータリーというのは「奉仕の学校」と言う表現がありました。奉仕を学び自分の家庭・職場・社会において実践をしていく、ということがロータリーの奉仕に対する根本的な精神であります。学校ということなら卒業もありかなと考え20年を一つの区切りとして卒業させていただくという風に思います。7月からOBとして扱っていただければと思います。皆様長い間ありがとうございました。

#### 7. ニコニコBOX 紹介 ¥6,000- 本年度459,000- 残高¥4,093,010



**上杉輝子会長**：今年度も残す所、あと1ヶ月程になりました。私の気持ちは感謝でいっぱいでございます。スンドリ様ようこそ、今日は宜しくお願い申し上げます。

**永原源八郎会員**：スンドリ ミカさん今晚は。ようこそ百万石ロータリーへ。TERAKOYA（寺子屋）プロジェクトで今後も頑張ってください。

**武藤清秀会員**：皆さん今晚は。今日の理事役員会、新委員長もお願いします。スンドリ ミカさん卓話楽しみにしています。

#### 8. 卓話

#### 「TERAKOYAプロジェクト ネパールで取り組むコミュニティ学習塾活動を通じた貧困家庭の子供の学習支援について」 スンドリ・ミカ

**スンドリ・ミカさん紹介 武藤清秀会員** ミカさんは歌手兼社会活動家として活躍されております。以前もクラブで卓話をしていただいておりますが、それからネパールの状況も変わってきますし、ミカさんの活動も進化していると思いますので今日はその卓話をきかせていただきたいと思います。



#### 〔略歴〕



東京大田区生まれ。神奈川県相模原市在住。早稲田大学文学部卒。大学在学中に音楽バンド活動を始める。

1993年に初めてネパールを旅行し、ネパール民謡に強く魅せられる。帰国後「スンドリバンド」を結成。出版社勤務のかたわらネパール民謡をベースとし

た楽曲で音楽アーティスト活動を開始。1999年退社、カトマンズに渡る。

歌唱をネパールの国民的アーティスト、ミラ・ラナ、打楽器をヌチェ・バハドール・ダンゴールに師事。日本人として初めてネパールでデビュー。2003年ファーストアルバム『スンドリ』、2008年セカンドアルバム『アサバディ』をリリース。

2004年、唯一無二の文化活動がめられ、国王よりゴルカダクシンバフ勲章勲4等を授与される。2011年ネパール観光年の民間観光大使に就任。

2015年4月25日のネパール大震災の時にカトマンズで被災。以後2年間にわたって、震災復興支援に携わる。

2017年4月より活動の拠点を日本に移し、現在もネパールと日本を行き来して活動を継続。2017年10月、岡山を拠点に活動するネパール支援団体「ダフェプロジェクト」との共同事業である「TERAKOYA Projec



t) がESD岡山アワード岡山地域賞を受賞。アーティスト活動のほか、文化講演、新聞連載執筆、楽器指導講座、学校・図書館や高齢者施設・病院などで歌つきの講演、ピンクリボン・グリーンリボン活動、チャリティーライブなど幅広い分野で活動中。「スンドリ」とはネパール語で「美しい女性」の意。

**卓話概略** ネパール民主連邦共和国は北海道の1.8倍の面積を持ち、人口は2,649万人である。



る。TERAKOYAプロジェクトで地元の大学生を講師として学習の補習支援をした。ネパール生

再生紙鉛筆を使った募金活動、貧困世帯の子供の補習が緊急で重要な課題、図書室の設置、安価で栄養のある軽食の提供等、海外の支援が必要である。-----多くのスライドを使って詳しく説明された。

**図書室の設置条件**

- ▶ 1) 1-5年生までの基礎教育課程を学ぶ生徒が65名以上いること。
- ▶ 2) 学校の校長や教師、PTA、SCHOOL MANAGEMENT COMMITTEE (SMC) が協力し、図書室を運営することに責任を持つ Library Management Committee (LMC) を発足すること。
- ▶ 3) 図書室を維持するための基金を貯蓄する Library Fundを開設すること。
- ▶ 4) 2名の教師に図書館運営のためのトレーニングを受けさせること。
- ▶ 5) 子供たちを主体にした図書委員会 (Child Club : CC) を設置して、教師と共に図書室活動をする。

**えんぴつ 緑筆プロジェクト**

緑筆募金の呼びかけチラシ 緑筆募金の仕組みの説明チラシ 募金箱と緑筆

**目的と効果**  
ネパール製再生紙鉛筆を使った募金活動や紙鉛筆づくりワークショップの开展を通してTERAKOYA学習塾の継続可能な支援資金調達を目指す。副産物として高付加価値な環境問題の学習のきっかけづくりの学習事業として周知されることとなる。

9. 質疑応答

10. 謝辞・謝礼

点 鐘

★ ハイライト よねやま 218号 ★ 2018年5月14日発行

## 博士号取得状況 - ぜひ世話クラブでお祝いを -

2017 学年度 (2017 年 4 月～2018 年 3 月) に博士号を取得した奨学生・学友は 42 人、累計では 3,657 人となりました (5 月 10 日現在)。米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計をお贈りしています (奨学期間終了後の取得でも申請可)。ご報告をお待ちしています。  
※発送先は原則として世話クラブです。ぜひ世話クラブ例会で贈呈してください。

**申請方法**

「学位記の写し」が「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。  
FAX : 03-3578-8281  
eメール : scholars@rotary-yoneyama.or.jp



## 50 周年記念誌・記念ネクタイ、大好評頒布中!

財団設立 50 周年を記念して制作した『50 周年記念誌』および記念ネクタイ 3 種を 2017-18 年度から好評頒布中です。記念誌は 1 冊 1,800 円、ネクタイは 1 本 2,500 円 (チーフ付) です。

当会HPからお申し込みいただくか  
(<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/50th>)、  
FAX にて申込書をお送りください。



## 20周年記念行事の写真御希望の方に

「20周年記念行事、大変お疲れ様でした。皆様のお蔭で無事終了しました。先日お分けした当日の写真のことで、お知らせがあります。当日の撮影は、吉田会員の奥様とお嬢様に担当していただきました。皆様にお分けした記念撮影とスナップ写真も、吉田さんが個別にプリントまでしていただきました。なお、データをほしいという方は、DVDをお貸ししますので、事務局までご連絡ください。

実行委員長 宮永満祐美

## 京都北東RC創立30周年記念例会について

京都北東ロータリークラブ  
2018～19年度 会長 岡本泰一  
創立30周年記念実行委員会  
委員長 石田 徹

### 創立30周年記念例会並びに祝宴のご案内

拝啓 早春の候 皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます

さて私共京都北東ロータリークラブは1988年に京都洛北ロータリークラブをスポンサークラブとして発足し、来る7月20日をもちまして創立30周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様のご支援によるものと深く感謝申し上げます。

つきましては、この節目の年に今後の更なる飛躍を目指し、さきやかではございますが下記の通り創立30周年の記念式典を開催致します。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが貴クラブ会員の皆様に多数ご参加賜りたくご案内申し上げます。

2018年5月21日

会 員 各 位 会長エレクト 武藤 清秀 副幹事 井上 正雄

京都北東RCより創立30周年記念式典・祝宴のご案内が届きました。先月の当クラブ20周年記念例会にも13名の方にご出席いただいておりますので、多くの方にご参加いただきたくご案内申し上げます。なお、参加される会員の方にはクラブより1万円の助成があります。また、ご宿泊や参加行程のお手配等は各自にてお願いいたします。

下記にJRの発着時間を記載しましたのでご参照ください。

【行きA】 金沢駅発 9:54 京都駅着 12:09 サンダーバード16号

【行きB】 金沢駅発 10:56 京都駅着 13:09 サンダーバード18号

【帰 り】 京都駅発 21:21 金沢駅着 23:29 サンダーバード47号

地下鉄烏丸線京都駅から国際会館駅まで20分、国際会館駅 4-2出口より徒歩3分

タクシーでは京都駅から平常時30分。(約¥3,500)

会員名 出席 ・ 欠席 同伴氏名

※5月24日(木)までにFAX(262-2241)又はメールにてご返信ください。

## 次年度に関する次年度に関する『クラブフォーラム』

を開催いたします。多くの会員のご出席をお願いいたします。また次年度委員会の事業計画等について、各委員長よりご報告いただく予定です。副幹事 井上正雄

1. 日 時 5月24日(木)・例会 19:00～
2. 場 所 ホテル日航金沢 5F「オーキッド」
3. 議 題 (1) 委員会別事業計画と予算について  
(2) 次年度年間行事予定について  
(3) その他

## 2018-19年度 理事

武藤 清秀 (会長) 大路 孝之 (会長エレクト) 江守 道子 (副会長)

井上 正雄 (幹事) 東海林也令子 (副幹事) 西村 邦雄 (会計)

助田 忠弘 (SAA) 上杉 輝子 (直前会長)

布施 美枝子 (クラブ管理運営委員長) 野村 礼子 (奉仕プロジェクト委員長)

表 靖子（会員組織委員長）  
上田 喜之（広報委員長）  
常任理事：石丸幹夫 吉田昭生  
アドバイザー：炭谷亮一 岩倉舟伊智 敬称略

-----会員随筆-----

パストガバナーからの手紙

344回2018. 5. 24 炭谷 亮一

## COP21パリ協定とエネルギーミックス

希望の星：常温核融合による発電

水素やヘリウムのような軽い原子の原子核が融合してより重い原子に変わること。太陽など恒星の中心では水素核融合反応を起こしてヘリウムになり、膨大なエネルギーを生み出している。

核融合反応を人工で起こして発電などのエネルギーに使う研究が続けられている。原子核を融合しやすくするには超高温の条件が必要で、そのため施設も巨大になる。これに対して常温でも核融合が起きるとする実験結果が約30年前の1989年に米国の研究者の発表があったが、追試を試みたが常温核融合は確認出来ず「ニセ」のレッテルを貼られてしまった。

それから30年、日本の研究グループ（トヨタ・日産・東北大・神戸大・九州大・名古屋大等）は地道に研究を続け、さらにはNEDO\*から研究資金を得て、2017年7月まで2年間、実験を行った。核反応による過剰熱の発生が恒常的に確認され、未知の反応の正体を探る手がかりも得られつつある。実験を通じて、発熱反応が起きる条件がはっきりしてきた。まず使う金属は1種類ではダメで「パラジウムとニッケル」のように2種類を組み合わせる必要があることだ。しかも「パラジウム1対ニッケル7」、「銅1対ニッケル7」のようにパラジウムや銅の比率を小さくすると熱の発生も大きかった。「適切な比率で作った試料には表面にナノ（10億分の1）メートルより小さいすきま構造ができる。この空間に水素が入り込んで反応が起きているようだ」と、続けて研究グループ代表の高橋亮人（大阪大学名誉教授）は下記の説明をしている。

「パラジウムや銅の比率が多いと、これらの金属が試料の周りをぎっしりと取り囲んでしまい、水素同士が反応する『場』が出来ない、電気分解による実験で熱が発生するのは、金属の電極表面に偶然こうしたナノ構造ができたためだろう」注入する水素ガスが重水素ガスでなく、通常の水素ガスでも発熱反応が起きることもはっきりしてきた。また、ガスを注入するとき装置内の温度を摂氏200～400度に上げておくと、発熱反応が短時間では止まらず数週間継続することも分かった。

実際にどんな反応が起きているか、上述の高橋名誉教授は「きわめて微細な空間で起こることされる凝集核融合を提唱している。これは重水素原子4つが1点に凝集して核融合して、一旦ベリリウムが出来る。これがヘリウム2つに割れて熱が発生する。通常の核融合の場合出る放射線がこの場合出ない」と言う。研究グループは試料の構造を改良し、量を増やし、温度条件などを工夫することで現在より2桁大きい1キロワットの熱発生は可能とみている。

さて、テーマである核融合そのものに戻すと、核融合は、太陽のエネルギーの源であり、提唱者はこの点を好んで指摘する。そうすると核融合は自然なものであるような印象を与えるからだ。太陽で燃えている燃料は、ふつうの水素であり、これは宇宙でもっとも豊富に存在する元素であり、だから星は何十億年も燃え続ける。水素は人体においても重量ではなく原子の数で測るなら、もっとも豊富な元素である。

同じように海の中でも、やはり原子の数で言えば水素が最も豊富な元素である。この燃料が枯渇することは、まず数百万年～数千万年の間はないと言える。

核融合のもう一つの利点は、放射能に関して言うと比較的クリーンと言える。危険な廃棄物をほとんど生成しないと言える。核融合の研究は常温核融合だけでなく、トカマク炉、アメリカ国立点火施設（NIF）、ビーム核融合、ミュオン核融合等があり、世界中の俊英な科学者達がしのぎを削って開発競争に取り組んでいる。いやそれだけではない。アメリカのベンチャー企業が世界中から資金を募ってこ

の開発競争に割り込んできている姿に、「核融合はいつまでたっても未来のエネルギー源のままで」と揶揄されてきたが、2030年頃にはウソではなく本当の話になる可能性は大である。2050～2100年にかけて未来の夢の核融合発電が実用化される可能性が出てきた。



紫蘭 芍薬 薔薇

### クラブ例会予定

- 5/17 スンダリ ミカ氏卓話  
【新旧理事役員会】  
5/24 クラブフォーラム  
5/31 富山西RCとの合同例会  
於：富山市  
6/7 村田 祐一 会員卓話  
6/14 鶴賀 雄子氏卓話  
【新旧理事役員会】  
6/21 越田 理恵氏卓話

## 2017～18 役員・理事・委員会

**(役員)** 会長：上杉輝子 エル外：武藤清秀 副会長：藤間勘菊 副会長：北山吉明 幹事：大路孝之  
副幹事：井上正雄 会計：西村邦雄 SAA会場監督：表靖子 直前会長：若狭豊

**(理事)** クラブ管理運営委員長井口千夏 奉仕プロジェクト委員長井上正雄 会員組織委員長 魏賢任

広報委員長矢来正和 20周年実行委員長宮永満祐美 常任理事：石丸幹夫 吉田昭生

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

**(監査)** 後出博敏

**(委員会)** クラブ管理運営委員長：井口千夏 副：東海林也令子

**親睦**：◎井上正雄 大沼俊昭 北山吉明 衣川昭浩 木下真知子 相良光貞 柴田未来 助田忠弘 竹田敬一郎 道端勝太 武藤清秀 村上咏実子 森真一郎 山崎正美 **例会**：(プログラム/出席) ◎東海林也令子 井口千夏 上田喜之 衣川昭浩 若狭豊 SAA ◎表靖子 上田喜之 衣川昭浩 木下真知子 布施美枝子 村上咏実子

**ニコニコ** ◎布施美枝子 小浦勇一 村上咏実子 矢来正和 **友好・クラブ細則** ・細則 CLP 検討 ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

・富山西 RC との交流◎岩倉舟伊智 谷伊津子 藤間勘菊 水野陽子 ・金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 金沂秀 ・その他友好クラブ ◎石丸幹夫 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

**直前委員長**：東海林也令子

**奉仕プロジェクト委員長**：井上 正雄 副：衣川 昭浩

**職業奉仕** ◎村田祐一 永原源八郎 水野陽子 宮永満祐美 **社会奉仕** (新世代・青少年含む) ◎永原源八郎 浦田哲郎 杵屋喜三以満 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子 **国際奉仕** ・世界社会奉仕(R財団)◎炭谷亮一

井上正雄 岩倉舟伊智 金 沂秀 柴田未来 西村邦雄 ・書損じはがきキャンペーン◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美 ・米山奨学会◎藤間勘菊 表靖子 土田初子

**青少年奉仕** (国際青少年交換 日韓など) ◎井上正雄 江守巧 魏賢任 金沂秀 道端勝太 宮永満祐美 吉田昭生

\*直前委員長:川きみよ

**会員組織委員長**：魏 賢任 副：金 沂秀 **会員増強**：◎金沂秀 井口千夏 表靖子 北山吉明

高田重男 道端勝太 **修練** (オリエンテーション) ◎北山吉明 石丸幹夫 魏 賢任 西村邦雄 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一 吉田昭生 若狭豊 **直前委員長** 金沂秀

**広報委員会委員長**：矢来正和 副：上田喜之

**広報**：◎上田喜之 助田忠弘 西村邦雄 **ロータリー情報**：◎ 矢来正和 表靖子 土田初子

**会報・ホームページ**：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野城勲 野村礼子 **直前委員長** 矢来正和

**【20周年実行委員会】** 会長 上杉輝子 **実行委員長** (理事) 宮永満祐美

**顧問(相談役)** 炭谷亮一 石丸幹夫 岩倉舟伊智 北山吉明 **会計** 西村邦雄 **委員** 金 沂秀 村田祐一 藤間勘菊 魏 賢任 井口千夏 東海林也令子 布施美枝子 井上正雄 上田喜之 衣川昭浩

**事務局長** 大路孝之

**長期姉妹クラブ担当** 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金 藤間 宮永

**(地区委員)** ①地区研修リーダー 諮問委員会委員 国際奉仕部門カウンセラー 炭谷 亮一②会員拡大増強委員会委員 魏賢任

③R米山記念奨学会委員会委員 大路 孝之

**例会場** ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

**事務室** ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

**E-mail** khrc@quartz.ocn.ne.jp **ホームページ URL** http://100rc.jp/

**事務局執務時間** 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00 休日 (土日祝日)

**事務局員** 西村有里 幹事 大路孝之